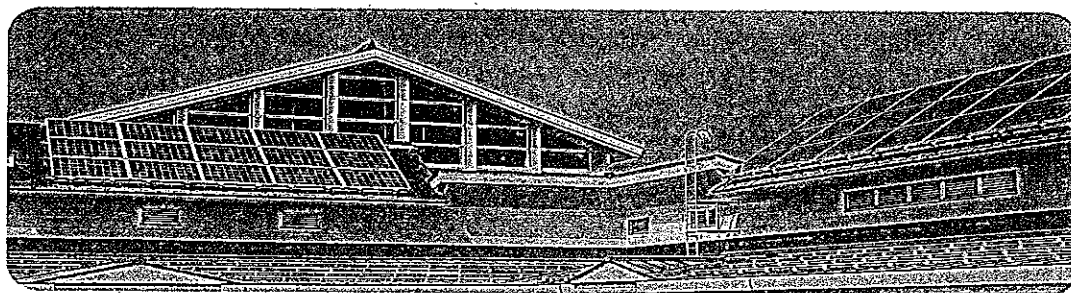
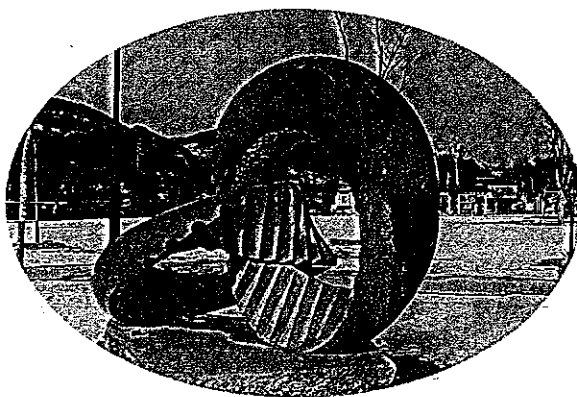


平成24年度当初予算（案）【概要】

～善光寺平に結ばれる～
人と地域がきらめくまち“ながの”



平成24年2月
長野市

優先施策事業

「第四次長野市総合計画」の施策のうち、長野市重点施策推進本部において、施策の「選択と集中」を図り、早期に取り組むべき施策と位置づけた以下の「優先施策」に対し、財源を重点的に配分しました。

【一般会計】

〈歳出総額に対する比率〉

エネルギーの適正利用

3億 776万7千円 <0.2%>

文化芸術活動への支援と文化の創造

3億7,370万9千円 <0.2%>

公共交通機関の整備

11億6,772万8千円 <0.8%>

【総 額】

18億4,920万4千円

歳出総額に対する比率 1.2%

(一般財源 1.0%)

文化芸術活動への支援と文化の創造

文化芸術の担い手を育成するとともに、市民の文化芸術活動を支援することにより、文化的風土を醸成し、“ながの”の個性と魅力あふれる市民文化の振興を目指します。

平成24年度予算計上額 3億7,370万9千円

④

(1) 長野市民会館建設事業 (総務部・教育委員会)

2億4,706万7千円

新市民会館は、文化芸術との出会いの場・文化芸術の育成の場・長野を象徴する文化芸術拠点・にぎわい交流拠点を目指し、「育む・楽しむ・創る・つなぐ」の四つの役割を持つ施設として、平成26年度内の竣工を目指して建設します。

- ・実施設計、旧市民会館及び市役所玄関棟解体
- ・劇場コンサルタント業務委託（新市民会館運営管理実施計画策定など） ほか

⑤

(2) 子どものための文化芸術プログラム (教育委員会)

1,538万8千円

子どもたちの心を育むため、親子で気軽に参加できる鑑賞会などを開催するとともに、長野市児童合唱団・ジュニアコーラスを育成するためにワークショップの開催や、発表の機会の確保を図ります。

⑥

(3) 文化活動による地域の活性化事業 (教育委員会)

211万2千円

学術機関と連携して、本市の音楽ホールを中心とした文化環境の実情調査を行い、文化芸術の発信地となるホールの活性化や地域の活性化につなげるための研究を行うとともに、学術機関と市内文化芸術団体のネットワーク作りについて、将来的な方向性の探求を行います。

⑦

(4) 街角に音楽があるまちづくり事業 (教育委員会)

280万円

長野駅コンコースや中心市街地で市民による合同コンサートを年12回開催することにより、発表機会と鑑賞機会の確保を図り、「まちなか」に音楽を通した賑わいづくりを目指します。

⑧

(5) 野外彫刻ながのミュージアム事業 (教育委員会)

2,151万2千円

昭和48年にスタートした野外彫刻ながのミュージアム事業により、作品数は22年度末で139点となり、信州新町をはじめ合併町村や民間事業者等の設置も含めると200点を超え、日本有数の野外彫刻都市となりました。全国的にも毎年継続して作品を設置している都市の例はなく、今後も継続して設置することにより、日本を代表する野外彫刻都市として、さらに歴史と伝統を重ねます。

- ・中央通りまたは長野大通りへ3点設置